

様 式 F - 7 - 1

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成 27 年度）

1. 機関番号

3	2	6	0	4
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 大妻女子大学

3. 研究種目名 基盤研究(C)（一般） 4. 補助事業期間 平成 27 年度～平成 31 年度

5. 課題番号

1	5	K	0	2	2	5	9
---	---	---	---	---	---	---	---

6. 研究課題名 日本語文学における検閲とジェンダー

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
2 0 4 3 3 7 0 8	ナイトウ チズコ 内藤 千珠子	文学部	准教授

8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9. 研究実績の概要

大正・昭和期の新聞・雑誌メディアの言語と小説の言語を主な対象とし、ジェンダーをめぐる言説論理が検閲制度とのかかわりによってどのように形成されたのかを明らかにしようとするのが、本研究の目的である。戦前期の検閲は、制度としての伏字を基本として実践されたが、本研究では検閲とジェンダーという主題に基づき、伏字とジェンダーの力学の関係性を検証した上で、伏字のもつ記号的効果を理論化し、検閲という観点から、日本語文学におけるジェンダー編成を明らかにすることを目指している。

近代日本が国民国家として成立し、戦争や植民地主義の論理が定着してゆく過程で生じた言説の構造について、ジェンダー編成に注目しつつ、言語態分析の方法論をとって研究を進めた。大妻女子大学図書館、国立国会図書館、国文学研究資料館などを利用し、大正・昭和期の言説を資料対象として収集するとともに、調査を進めた。それらが現代の文字状況にどのようなかたちで再現しているのが考察することも行なった。また、ジェンダー論、クィア理論に関する理論的文献について、研究会等での発表や討議を通じて検討し、新たな理論的地平を獲得することにつとめた。

また、大正・昭和期に編成されたジェンダー構図と現代文学との関係を視野に収め、論文の形で報告するとともに、この間執筆してきた論考に大幅な加筆・修正を加えて一冊の図書としてまとめた。単行本のなかでは、検閲とジェンダーというテーマを理論的に考えるために、「伏字的死角」というキーワードを中心にして検証した。伏字はジェンダー構造を下敷きにしてマイノリティを不可視にする記号的効果を構成している。そこから生まれる問題構成について、民族とジェンダーの側面から考察をし、検閲という制度から生成する日本語の言説構図を提示することができた。

10. キーワード

(1) 文学	(2) ジェンダー	(3) メディア	(4)
_____	_____	_____	_____
(5)	(6)	(7)	(8)
_____	_____	_____	_____

11. 現在までの進捗状況

(区分) (2) おおむね順調に進展している。

(理由)

資料収集については、「改造」「中央公論」などの総合雑誌、「文學界」などの文芸雑誌、「少女世界」など婦人・少女雑誌を中心として収集を進めていった。韓国でも資料調査を行うとともに研究交流をもつことができ、また、ジェンダー・クィア研究会への参加を中心に、理論的な問題を明らかにしながら研究活動を行なうことができた。
すべてではないが、資料を基にした論文化、単行本化を行うことができ、研究の目的とする「検閲とジェンダー」をめぐる問題構成を明確にしたので、進捗状況は順調だといえる。

12. 今後の研究の推進方策 等

(今後の推進方策)

現在まで、とくに大きな問題はなく研究を進めることができたので、当初の予定にそって研究を推進していきたいと考えている。大妻女子大学図書館、国立国会図書館、国文学研究資料館や、国内外の研究施設・図書館を利用し、1910年代から30年代の一次資料の収集にあたり、マイクロフィルムやマイクロフィッシュ、原紙、縮刷版等のコピーをできるかぎり行いたい。
ジェンダー・クィア研究会や、東アジア女性文学研究会での活動も継続し、研究発表と研究交流を進めていきたいと考えている。

(次年度使用額が生じた理由と使用計画)

(理由)

(使用計画)

(課題番号： 15K02259)

(注) ・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

13. 研究発表(平成27年度の研究成果)

(雑誌論文) 計(1)件/うち査読付論文 計(0)件/うち国際共著 計(0)件/うちオープンアクセス 計(0)件

著者名		論文標題				
内藤千珠子		検閲制度とジェンダー				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
人間生活文化研究	無	25	2015	137-141	-	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)						
なし						
オープンアクセス						
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難						

(学会発表) 計(0)件/うち招待講演 計(0)件/うち国際学会 計(0)件

発表者名		発表標題	
学会等名	発表年月日	発表場所	

(図書) 計(1)件

著者名		出版社		
内藤千珠子		新曜社		
書名		発行年	総ページ数	
愛国的無関心		2015	255	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

(出願) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

(課題番号: 15K02259)

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

(3/4)

(取得) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

(国際研究集会) 計(0)件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究: -

17. 備考

--